

議員氏名：小笠原 陶子

議案番号：議案第47号

案件名：令和8年度二宮町一般会計予算

討論内容：

私は、議案第47号、令和8年度二宮町一般会計予算に、賛成の立場で討論いたします。

今回、改めて私自身の3月議会の賛成討論を読み返し、8年度に進める事業に対する期待を大きく抱いていたと再確認したところです。

本日の予算で明らかになったのは、暫定予算になってしまい事業実施が遅れることで翌年回しになる事業があまりにも多く、今回の一般会計予算反対によつての痛手は大きいと感じています。

さて、3月議会の賛成討論で申し上げた中で、特に今回も触れたいことを1つ、再度申し上げます。

教育予算の中で、冷水器導入は評価いたします。

近年、夏の酷暑は命の危険も伴います。体育館の冷房設置や通学時の暑さ対策など、速やかに現実に対応をしてください。

現在の物価高の中での子育ては、非常に厳しい状況です。学童保育の減免制度をさらに見直し、子育てしやすい仕組みを構築してください。

今週、日本はアメリカとイランが19日に契約を結ぶというニュースを受けて、株は史上最高の高値をつけています。しかし、円安は続いていて、それによる物価高、インフレが続いています。国の政策金利も徐々に上げていく予定になっていて、改めて自治体の事業は、速やかに遂行、実施することが大切なのです。

時は金なりなのです。予算の否決が二度と起こらないよう、町民の皆様に予算が通らないことでの損失をしっかりとご理解いただくことが重要です。

町長をはじめ、各担当職員の皆様には、そのことを積極的に周知していただくことを強く求めて、賛成といたします。以上です。